夏休み 理科 自由研究の手引き

その2 研究の内容

佐渡市立理科教育センター

3 研究題名(テーマ)のきめかた

自由研究では、「よい題名 (テーマ)」を見つけることが大切です。気をつけていると、 私たちの身のまわりにたくさんの研究テーマがあるものです。身近なくらしの中から、ふ しぎに思ったり、おもしろそうだなと感じたりしたことを思いだしてみましょう。

また、できるだけ研究全体の見通しを立ててテーマをきめることも大切です。

(1) 研究題名(テーマ)を見つける手がかり

ふだんから、自然をありのままに注意して見ようとしていると手がかりがつかめます。

- ① 学校での理科の授業の中に…
- ② おうちの中, たとえば台所での料理や洗たく などの体験の中に…
- ③ 運動や遊びの中に…
- ④ 水やり, 種まき, 草とりなどの活動の中に…
- ⑤ 科学ざっしや新聞,テレビ番組などの中に…
- ⑥ 他の人の研究作品の中に (ヒントをもらえる) …

たとえば、アサガオについて調べようとする とき、「つるの運動」や「成長のようす」「花の



ひらくようす」など、いろいろなテーマが考えられますが、その中からテーマをひとつ にしぼると研究がすすめやすく、ねらいも伝えやすくなります。

(2) 心構え

- ① 自分に(自分で)できそうなものを考える。(材料は手にはいるかな?自分だけですすめられるかな?)
- ② 自分にとっておもしろみのあるもの、楽しくつづけられそうなものを選ぶ。
- ③「かっこよく」しようなどとは、あまり考えない。

「理科の自由研究」のためのキー・ワード

(1)実験する

重さをはかる。長さをはかる。形の変化を調べる。温度を測る。燃焼させる。 臭いを調べる。色を調べる。薬品を使う。器具を使う。

(2)観察する

植物を育てる。昆虫を育てる。動物を育てる。鳥を観察する。 天気や雲を観測する。月や太陽や星などを観測する虫メガネを使う。 顕微鏡を使う。望遠鏡を使う。

(3)集める+分類する

植物標本を作る。昆虫標本を作る。岩石標本を作る。

(4)工作をする

草木染を作る。かごなどを作る。貯金箱を作る。自動車をつくる。 飛行機をつくる。船を作る。おもちゃを作る。楽器を作る。乾電池を使う。 モーターを使う。豆電球を使う。電磁石を利用する。バネを利用する。 プロペラを利用する。歯車を利用する。磁石を利用する。光を利用する。

4 研究計画の立て方

(1) 計画はどのようにして立てるか

テーマを決めたら、次は計画です。調べるために必要な材料と道具はなにか。実験や観察の手順をどうするか。さいごはどのようにまとめるか、を考えます。

大切なのは、自分でできる範囲で、すこし余裕をもった計画を立てることです。

- ① 調べる前に、これまで経験したことなどをもとに、どんな結果になるか予想してみる。
- ② 研究をすすめていく時間配分(研究の時間割)を考える。
- ③ ひとつのことをいろいろな点(方向)から調べる。
- ④ 調べるために必要となる道具や材料をよく考えてそろえる。

(2) いろいろな調べかた

- ① 自然についてありのままを注意して見る。(花の観察など)
- ② 長い間のうつりかわりのようすを注意して見る。(植物の成長など)
- ④ 道具や材料を工夫し、自分で実験・観察する。(実験・観察のとき)
- ⑤ 博物館や資料館の展示物を調べてみる。
- ⑥ 図書館や理科センターなどで参考資料を探す。
- ⑦ インターネットで参考資料を探す。

(けんさくするといろんなことがわかるよ。でも、自分で観察したり実験したりすることがとても大切。本やインターネットで調べたことは、参考にしてもいいですが、丸ごとまねしては自分の研究にはなりません。)

5 研究をする上で大切なこと

(1) 予想を立てて研究する

予想を立てることは、研究の計画を立てるときに特に大切なことの一つです。 たとえば…

- ① 自分で見たこと、聞いたこと、読んだこと、ようすを注意して観察したこと、実験したこと、学校でならったこと、今までの自分の知しきや経験などから「こうなるだろうな」と考えられること。
- ②「こうなるのではないか」と、なにげなくふと思いついたこと。
- ※ 予想をすると、実験の方法も思いつきます。また、実験や観察をしているとき、予想 と合っているか、注意深く見ることができます。

(2) くらべてみる研究をする

ひとつだけ見ていてもおもしろくないものでも、いくつかをくらべてみると立派な研究 になります。

- ① 同じ種類の間でくらべてみる。
- ② ちがう種類の間でくらべてみる。
- ③ 場所のちがいでくらべてみる。
- ④ 時間がたつにつれてどうなるかくらべてみる。
- ⑤ 条件をかえてじっけんしてくらべてみる。(量をかえる。温度をかえる。...)

(3) とちゅうの様子や結果を記録する

実験や観察したことは、その場で記録することが大切です。観察実験ノートやカードなど、自分にあった使い

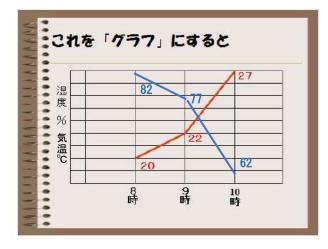
研究のきろく
とちゅうのきろくが大切!
検日記をつけるつもりで、気づいたことや思ったこと、成功もしたこと
も失敗も正直にきろくする。
特に失敗したときがチャンス!
どうして・・・」を考えて、
著りておくことがユザです

やすいものを用意し、文章や写真などで記録しましょう。また、外での観察などをしたなら、家にかえ帰ってすぐに見直しをして、足りないところを補ったり、まちがいを直したりしましょう。

(4) 数や量であらわしてみる

実験や観察をするときは、重さや長さ、広さや大きさ、時間や温度など、数や量をはかって調べ、よりくわしい関係をみつけだしましょう。そのときに、量や回数くらべの結果や、量や回数のうつりかわりは、表やグラフにするとわかりやすくなります。表やグラフを上手に使い分けましょう。





6 まとめるときのポイント

調べたことをたくさんの人に、うまくつたえる方法を考えてみましょう。下の例を参考 にしてください。

	項目	内容	例	
1	研究の	どうしてこの研究をしようとしたの	川の上流と下流で見かける魚やカニの	
	動機	か,研究を始めた理由を書きます。	種類がちがうのはなぜかを知りたくな	
			ったから。	
2	研究の	研究をして何を知りたかったのかを	上流と下流の環境のちがいと,住んで	
	目的	くわしく書きます。	いる生き物の関係をはっきりさせたい。	
3	研究の	(1)研究したことがらを順序立てて,	1. 上流と下流の水のちがい	
	内容	くわしく書きます。	(1) 上流の水質	
	(予想	(2)何を調べるために,どんな方法で,	水質は,塩分とよごれぐあいを調べ	

	する)	どんな道具を使って調べたのかを書	ました。500mごとに水を集めて水質	
		きます。	検査パックを使って調べました。	
		(3)結果は図やグラフ・表を使ってわ	(2) ·····	
		かりやすく伝える工夫もします。	2	
4	研究の	(1) 研究を通してわかったことをま	わかったこと	
	まとめ	とめて書きます。	1. 下流の水は塩分が尽く,塩分を好む	
		(2) 研究の中であらたに生まれた疑	チゴガニ・スナガニ・ヤマトオサガニな	
		問 (ぎもん) や, これからこんなこと	どの生物が尽くいた。	
		も調べたいということも書きます。	2. 下流は砂地(すなち)が尽いので…	

※いきいきわくわく科学賞で上位入選した題名

	小学校中学年	小学校高学年	中学校物理化学	中学校生物科学
新潟県知	・カラスにヒシ	・甘さを作る不	・天気管 S t	水面にまつわ
事賞	ャクはいりませ	思議なバナナパ	orm Gla	る現象を調べる
	ん!~カラスビ	ート2	ssの研究	
	シャクは子ども			
	がいっぱい~			
新潟県教	・ししとう研究	・間違えても大	・感熱紙の謎を	・ハマゴウフシダ
育委員会	~ししとうの辛	丈夫! 液体ハ	解け	ニの研究10~虫
教育長賞	さを見きわめる	ンドソープと泡	・ロウソク燃焼	えい内で生活する
	~	ハンドソープの	実験室 パート	Aceria
	・バナナのアン	ヒミツ	4~廃油石鹸か	vitecicola(Kikuti) の
	チエイジング大	・あま~い桃を	らロウソクを作	生活史~
	作戦	召し上がれ!	ろう!~	オクラの葉の赤
				色って何?~正体
				とその理由~
新潟日報	・地もぐり (オオ	・塩の研究 大	・温度と錆の関	・コケの研究~
社賞	ミミズハゼ) の研	きな塩の結晶を	係~温度変化に	養分の正体とそ
	究 一 P a r t 2	作ろうー4	より錆の発生は	
	_	アボカドの変	どうなるのだろ	・芝生と雑草の
	・セミにみっち	色をくいとめた	うか~	小さな戦い〜海
	やく2018~	V)!!	・最強の空気砲	浜公園整備後の
	3年目~	・「足るを知る」	をつくる	植物の変化~
	・グラウンドの	十分杯の研究	・混合物の炎色	・上越地方の砂
	水はけ大作戦		反応	の秘密を探れ!
				~part. 5~
いきいき	・絵の具の研究	スーパーで売っ	・リサージャー	・鳥が運んだ種
賞	パート2~色々	ているうずらの	ズ	から生えてくる
	ぬれる絵の具、早	卵をふ化させた		植物
	くかわくには?	V !!!		
	\sim			